

# 岐阜県立岐阜総合学園高校で防災講座を行いました

令和5年9月13日（水）、岐阜県立岐阜総合学園高等学校で2年生8名に水害と地震の防災講座を行いました。令和3年から実施しており、今年で3回目です。学校は、荒田川沿いにあり、近くには長良川が流れています。

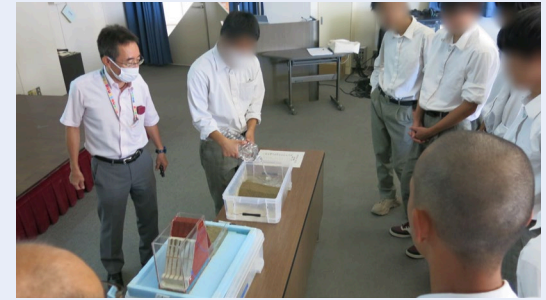
水害の講座では、この地域も浸水被害を受けた9.12豪雨など過去に発生した災害について学び、体験型学習として、VRによる浸水疑似体験、高潮・堤防決壊実験などを行いました。

地震の講座では、中部地方に甚大な被害をもたらした濃尾地震などについて学び、地震が発生した際に岐阜市でどのような被害が考えられるかについて理解を深めて頂きました。その後、映像や実験装置・ペットボトルで液状化現象を学ぶ実験を行いました。

講座を通して、生徒からは、「VR体験をして、どんな逃げ方が良いのか、何をしたら駄目なのか分かった」「液状化の恐ろしさを知り、その地域の地盤を知っておく必要があると思った」などの感想がありました。

今回の防災講座が、生徒の防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。講座の様子は、岐阜新聞に取材頂きました。

## 水害



## 地震

